

飽浦っ子学力向上プラン

子どもにかかわる『すべての人が総がかり』で飽浦小の学力を保障するプラン

<学校教育目標・学校経営方針等と
関連した具体化案>

<課題と改善に向けた具体的取組>

1年	文章の語句や全体的な読み取りはやや苦手だといえる。 ⇒漢字やカタカナを使えるように読み書き指導に重点を置く。
2年	文章を読み取る読解力が低い ⇒大事なところに線を引く、自分の言葉で表現する活動の充実
3年	十進位取りの仕組みについての理解が弱い ⇒具体物を使い、仕組みを実感させる活動の充実
4年	自分の気持ちを適切な言葉で書く力が弱い ⇒日記等、文章を書く活動の継続を図る
5年	計算・読む・聞く力が劣っている ⇒プリントや読み取り、聞き取り活動の充実
6年	計算や書く能力が低い ⇒基礎・基本の繰り返し練習や各場面の設定

【小学校6年間を通して育てたい子ども】
主体的に学び、心豊かにたくましく生きる
「えがおいっぱいの子ども」の育成
あったかやさしいあくのうらっ子
くふうして自ら学び子
のびのび元気なあくのうらっ子
うきうきみんなでチャレンジあくのうらっ子
らんらんやる気まんまんあくのうらっ子

『チームAkunoura』（すべての人が総がかりで）

一徹底・継続一で子どもは伸びる！

- 校内指導の徹底継続
- ① 主体的・対話的な学習を目指した授業づくりの推進
- ② ICT機器を活用した授業づくりの推進
- ③ 家庭学習の習慣化
- ④ 読書活動の充実
- ⑤ あはは運動の徹底
- ⑥ 情報の共有

★今年度 数値目標
・校内研究で chromebook を活用した部会授業の全教職員の実施
・chromebook1日1回以上開き、生活や学習の場面で活用する。

★今年度 数値目標
・保護者への学校評価「家庭学習の習慣が身についている」に児童 95%（7月期 94%）、保護者 83%（7月期 82%）をめざす。

★今年度 数値目標
・図書室の年間貸し出し冊数 7500 冊をめざす。
・児童の 8 割のメンバーズ取得をめざす。

★今年度 数値目標
・学校評価「教育環境が充実し、整備されている」に保護者 99%（7月期 98%）、教職員 100%（7月期 100%）をめざす。

★今年度 数値目標
・1日1回時間割等の確認を行い、教育支援員の効果的配置を設定。

◆教師の指導力向上
○校内研修による授業改善
・ICT機器の活用（chromebook）
○日々の授業の充実と工夫
・全国学力・学習状況調査の結果分析による授業改善
○あじさいスタンダードに基づく授業
○複式授業についての研究充実

◆学習意欲の向上
○授業との接続を考えた家庭学習
・あじさい box の活用
・chromebook の活用
○学習スタイルの確立
・意欲が高まる授業
・成長する喜びを実感する授業
・わかる授業

◆読書活動の充実
○読書タイムの活用
・目標冊数の設定
・全児童「おすすめの本」紹介
・図書ファイルの活用
・図書支援員との連携
・学級図書の活用

◆学習環境の確保
○安心して学べる場づくり
○目課の工夫
○chromebook をいつでも使える環境づくり
○辞書及び chromebook を使った調べる活動
○心身のバランスの良い教育の充実

◆指導体制の充実
○指導体制・児童理解の場の設定と情報の共有
○必要に応じ、複数の教師による指導・支援
○教育支援員の効果的な配置
○「そろえる」の徹底
・「めあて」「まとめ」の設定

<p>児童の実態<生活></p> <ul style="list-style-type: none"> ○素直であるが、粘り強さに欠ける。 ○基本的な生活習慣や学習規律は身に付いていない。 ○場に応じたあいさつや言葉遣いの使い分けが苦手である。 	<p><学習></p> <ul style="list-style-type: none"> ○集中して話を聞くことが苦手である。 ○自分の考えや気持ちを伝えることが苦手である。 ○自分の考えを組み立てて考える、表現することが苦手である。
---	--

『学 び を さ さ え る 土 台 づ く り 』 あくのうら大好き

◆家庭◆

- 基本的な生活習慣づくり
 - ・早寝 早起き 朝ご飯
 - 学校公開等への参加
 - 読書環境づくり
 - 家庭生活習慣づくり
- あはは運動の推進
- 家庭学習の徹底と習慣化
 - ・「家庭学習の手引き」の活用
 - ・「chromebook 学習ルールブック」
 - ・将来を見据えた指導と啓発
- 開かれた学校づくりへの理解
- 育友会・地域と連携した学校行事や教育活動の充実
- 学校だより等による学校理解

◆地域◆

- 地域行事での道徳性の育成
- 地域の方々の学校教育への協力
- 地域の安全確保
- 地域各団体（自治会、育成協等）の連携